国民保養センター花岡荘改修事業(合併特例債事業)

(1) 事業概要

事業の位置づけ

保養センター花岡荘は、昭和53年当時の浪岡町に保養施設がなかったことから、浪岡のみならず津軽地区一円の保養所として建設され、現在までその役割を担ってきました。

しかしながら、老朽化も著しく施設管理費、維持修繕費が年々増加傾向にあります。 このため、旧青森市、旧浪岡町が合併の際に作成した市町村建設計画「青森浪岡21世紀 まちづくりビジョン」において、「健康の森の公園機能の充実を図るため、花岡荘を中心に 施設の改修を行う」こととされました。

計画概要(計画段階)

ア)事業地 青森市浪岡大字女鹿沢字野尻14番地1

イ)施設概要 【解体する施設】

建物構造:鉄筋コンクリート造2階建

延床<u>面</u>積:1081㎡

【新築する施設】

建物構造:鉄筋コンクリート造2階建

延床面積:1646.11㎡ · 1 階部分 1166.18㎡(浴室部門、管理部門等を設置)

· 2 階部分 479.93m²(健康増進部門を設置)

整備方針

花岡荘の貴重な温泉資源を継承し、花岡周辺の自然や地形を有効に活用します。 施設の機能は、これまでの温泉機能に健康増進施設を付加し、1階部分を自然と温泉を活用したリラクゼーション施設、2階部分を健康機器やウォーキングコースを設置した健康増進施設として位置づけ、この二つを有効に活用し、施設の利用向上と市民の健康増進を図ります。

整備スケジュール (予定)

NV = L 1 - L			
業務内容	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度
現施設の解体工事	7月~12月		
花岡荘の設計	7月~10月		
花岡荘の建設		4月	
施設の供用開始			4月

(2) 景観計画

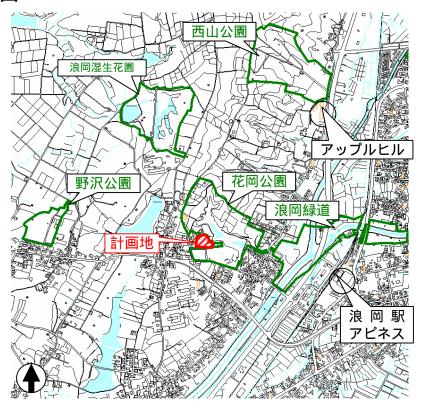
当該建設地は、緑豊かな花岡公園に隣接し、施設の西側が公園や施設の入り口、南側が芝生などの公園地、東側と北側が傾斜地、林、沼地及び民家などとなっています。

青森市景観計画においては地形・自然資源を大切にした 自然的景観 の保全に努めることとする自然的景観(花岡公園周辺)に位置します。

このため、施設整備に当たっては、公園周辺の景観と調和が図れるよう配慮いたします。

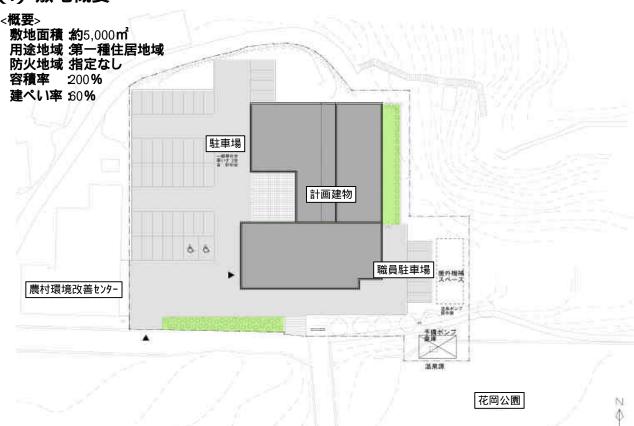
資料 平成 25年 5月 27日 青森市景観審議会 (浪岡事務所 健康福祉課)

(3) 位置図



(4) 敷地概要

計画地面積 約5,000,00㎡



(5)建設地の状況 から撮影した写真



から撮影した写真



から撮影した写真



から撮影した写真



から撮影した写真







から撮影した写真



から撮影した写真



から撮影した写真





から撮影した写真



から撮影した写真

